

# 緑の基本計画

森と清流に育まれ  
人と自然にやさしい  
みどり豊かな田園都市

— おびひろ市 —



## はじめに



帯広市は、日高山脈の豊かな大自然や十勝川、札内川の二つの大きな清流に生まれ、発展を続けてきました。そして雄大な田園風景や貴重な樹林地、清らかな小河川など、水と緑が織りなす自然環境がすばらしい景観をつくっています。一方、都市部では、昭和40年頃から市街地開発が盛んに行われ、多くの緑が失われてきました。

近年では地球規模での環境悪化が大きな問題となっており、環境保護への取り組みや自然環境の保全が一層重要性を増し、とりわけ良好な環境を維持をしていくうえで、緑の果たす役割はたいへん大きくなっています。

本市では、市民参加の森づくりをはじめとして新たに多くの緑を創出してきましたが、良好な都市環境を形成するうえで緑の量や質とも十分なものと言える状況に至っていないのが実情です。

本計画では、緑の将来像を「森と清流に生まれ人と自然にやさしいみどり豊かな田園都市」として掲げ、その実現に向けて市民・企業・行政の協働による緑づくりを行っていくことを目指しています。そのためには、市民の皆様に緑に関する情報を積極的に公開して、緑の大切さや必要性をともに理解し、緑づくりを一緒に考え、協力し合いながら進めていくことが重要であると思っております。豊かな緑で帯広のまちを包み込み、潤いと安らぎのある安全、安心な都市環境を形成していくため、今後とも市民の皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

最後に、計画策定にあたり、数多くのご意見をお寄せいただいた市民の皆様、計画策定にご尽力をいただいた「まちづくり検討委員会」の皆様、更に熱心なご審議をいただきました「帯広市緑化審議会」の皆様の方々に心から厚くお礼申し上げます。

平成15年10月

帯広市長 砂川敏文

## 目次

序章. 緑の基本計画の説明	1
序-1 計画策定の背景と目的	1
序-2 計画の位置づけ	2
序-3 計画の目標年次	3
序-4 計画の区域	3
序-5 まちづくりにおける緑の役割	4
序-6 計画の対象範囲	6
1章. 帯広市の概況	7
1-1 沿革	7
1-2 緑の経過	8
1-3 都市の概況	10
2章. 緑の現状と課題	19
2-1 緑の現況調査	19
2-2 緑の現状と課題	26
2-3 緑づくりの方向性	34
3章. 計画の基本方針	35
3-1 緑の将来像	35
3-2 計画の基本方針	37
4章. 緑地等の配置計画	39
4-1 帯広市における緑のネットワーク	39
4-2 系統別の配置計画	44

5章. 緑地の保全及び緑化の目標	55
5-1 計画の目標	55
6章. 緑地の保全及び緑化推進のための施策	57
6-1 親しまれる緑を育む	59
6-2 都市公園で豊かな緑づくり	63
6-3 公共・公益空間で楽しまれる緑づくり	67
6-4 身近な場所で潤いのある緑づくり	71
6-5 緑を大切にまもり伝える	74
6-6 花で彩りきれいな街並みづくり	76
6-7 施策とのかかわり	78
7章. 緑化重点地区	79
7-1 緑化重点地区の指定	79
7-2 鉄南地区	82
7-3 稲田川西地区	95
7-4 緑化重点地区候補地の課題と基本方向	106
8章. 公園緑地等の管理・運営方針	113
8-1 はじめに	113
8-2 管理・運営の現状と課題	114
8-3 社会的な背景と市民の意見	115
8-4 管理・運営の課題のまとめと方向性	117
8-5 管理・運営の方針	118
参考資料	121